

目 次

研 究 発 表

アメリカの音楽学力調査に関する一考察	4
—— 日本の学力調査との比較を通して ——	
北海道教育大学釧路分校 篠原秀夫	
小学校校歌制定に関する研究	16
—— 明治後期における東京府内小学校校歌制定過程の分析を通して ——	
東京都立青梅看護専門学校 嶋田由美	
幼児の集団における歌唱行動の研究	28
—— 社会性との関連から ——	
徳島文理大学 鈴江輝美	
テクスチャ（TEXTURE）の基礎的研究と音楽科教育への対応	40
佐賀大学 筒石賢昭	
創造的表現力育成に関する研究	52
—— 音響詩の共同創作学習を通して ——	
岡山大学教育学部附属中学校 棚田国雄	
音楽科カリキュラム構成における目標と内容との関連についての考察	63
—— 行動目標的アプローチを視点として ——	
広島大学大学院 弘中知世子	
領域「音楽リズム」の成立に関する研究	72
高知大学 山中文	
課 題 研 究 A 「 唱 法 」	
「固定ド」・「移動ド」唱法の変遷	84
—— わが国の音楽教育界の動きを中心に ——	
東京学芸大学 澤崎眞彦	

「移動ド・固定ド」問題に関する教育現場の実態	92
—— 小・中学校教師に対する調査を通して（予備的研究） ——	
(財)統計研究会 法 岡 淑 子	
唱法としての<固定ド>と<移動ド>の問題	98
長崎大学 古 田 庄 平	
サクソフォニストの音楽的聴覚に関する調査	104
静岡大学 北 山 敦 康	
とりあえず四つのことを主張したい	110
東京学芸大学 東 川 清 一	
望ましい唱法の条件と現実的選択の視点	116
三重大学 大 月 玄 之	
課 題 研 究 B 「授業を考える」	
音楽学習における個人差と授業	122
奈良教育大学 千 成 俊 夫	
個人差の観点から	128
日本福祉大学 佐 橋 晋	
個人差に応じた学習指導の研究実践	132
東京都足立区立梅島第一小学校 小 林 文 行	
シ ン ポ ジ ュ ー ム	
「音楽が分るとは」	138
(パネリスト) 作 曲 家 高 橋 悠 治	
国立音楽大学 後藤田 純 生	
愛知教育大学 村 尾 忠 広	
(司 会) 静 岡 大 学 木 津 文 彦	
例会報告	155
会 報	162